

2006年度上期末踏ソフトウェア創造事業

高品質な書籍を簡単に作るための出版支援ソフトウェアの開発

担当PM: 美馬義亮 開発者: 森田尚

Workbook: 原稿がすぐに本になる、編集者が作った書籍制作システム

開発の動機

良い本を作るには、最終的な仕上がりを確認しながら、少しずつ改善するのが一番。しかし既存の道具ではそれが難しい。

- Mac DTPソフトは扱いやすいが、人が手で操作するので作業に時間がかかり、コストも高くなる
 - LaTeXやXMLベースのソフトは無人で処理できるが、扱いにくい
- 扱いやすさと自動処理機能を併せ持ったソフトウェアが必要。

主な特長とそのメリット

- 原稿(XHTML)から本(PDF)を自動生成する
 - 「いつでもすぐに」「紙でもWebでも」出版できる
 - 本を書く人は、好きなときに完成品を見て、何度でも繰り返し改善できる
- 普及している既存の知識や道具を生かしやすい
 - 原稿がXHTML形式なので、HTMLが分かれば使える
 - BlogやWikiや既存のHTML文書を簡単に流用できる
- オープンソースソフトウェアとして誰でも自由に利用可能
 - <http://sourceforge.net/projects/workbook/>

